

平成22年2月1日

各位

上場会社名 株式会社 ニックトー  
 代表者 代表取締役社長 西村 隆  
 (コード番号 5367)  
 問合せ先責任者 取締役総務部長 紀ノ岡 隆一郎  
 (TEL 072-238-3641)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年10月23日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円未満四捨五入)

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,600	59	150	60	5.03
今回発表予想(B)	5,800	175	260	90	7.55
増減額(B-A)	200	116	110	30	
増減率(%)	3.6	196.6	73.3	50.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	7,295	504	539	123	10.29

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,380	40	125	50	4.19
今回発表予想(B)	5,560	155	240	85	7.13
増減額(B-A)	180	115	115	35	
増減率(%)	3.3	287.5	92.0	70.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	7,137	701	738	281	23.44

## 修正の理由

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、一昨秋以降の最悪期は脱し、輸出関連企業の一部の業績回復や在庫調整の進展等回復基調が見られますが、依然として厳しい雇用情勢や個人消費の落ち込み、企業の低調な設備投資と為替相場の円高への動向、さらに不透明な米国経済等の先行き不安材料が多く、再度の景気の冷え込みも懸念される状況で推移しました。

このような経営環境の中、当社グループは数々の営業強化策を実施してまいりましたが、漸く主力のセラミックス事業は第2四半期までの業績に比較し緩やかながらも回復に転じる状況になってまいりました。

通期の業績につきましては、上記の主力のセラミックス事業の回復基調が現在の受注動向等より判断し持続すると見込まれることから、平成21年10月23日付で発表しました業績予想を上方修正いたします。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上